

令和6年度認知症サポーター養成講座

【日時】 令和6年6月13日（木）
午後2時から午後3時50分まで

【場所】 石巻合同庁舎 大会議室

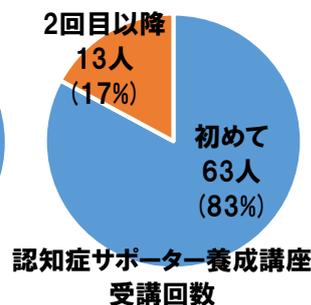
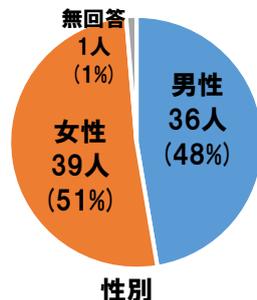
【対象】 管内県職員、市町担当職員

【内容】

(1) 講義：「認知症を理解する」
講師：石巻市介護福祉課職員

(2) 講演：「認知症とともに生きる」
講師：若年性認知症当事者 丹野智文 氏

参加者
(約80人のうちアンケート回収76人)



(1) 講義：「認知症を理解する」

- 認知症サポーターとは、「なにか」特別なことをする人ではありません。認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人やその家族を温かい目で見守ってあげることができる**応援者**です。
- 認知症のメカニズム、種類、症状、対応に加え、相談先や石巻市で行っている関連事業についてもご講義いただきました。



(2) 講演：「認知症とともに生きる」

- 認知症と診断されてから、受け入れるまでの思い、仕事の向き合い方など、丹野さんの経験をお話して下さいました。
- 認知症の当事者が安心できる環境を作るために、「**本人ができることを奪わないこと**」「**認知症に備えた社会を作ること**」が大切だと教えていただきました。

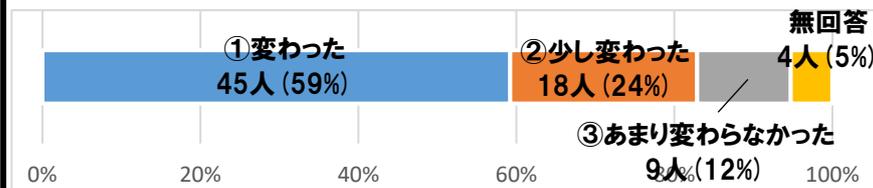


【参考動画】 誰もが自分を生きられる社会を目指して
一般社団法人 認知症当事者ネットワークみやぎ
<https://youtu.be/n6c3VkJkQ>

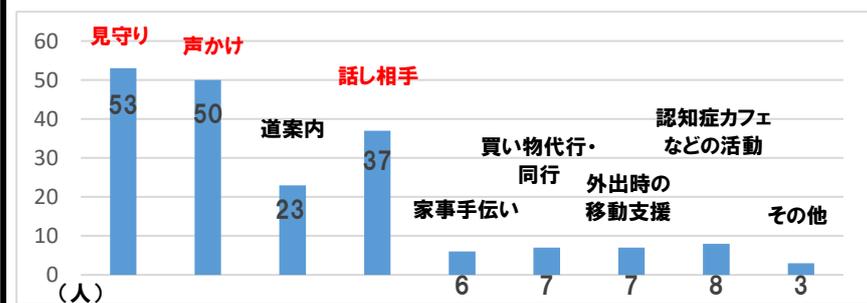


<アンケート結果>

認知症に関するイメージは変わりましたか？



認知症サポーターとしてやってみたいこと



<感想>

- ・認知症の方にこんなにサポートや支援があることを知らなかった。
- ・家族が心配して何もさせないことが認知症をすすめていることがわかりました。
- ・当事者の方の体験や考えを直接聞くことが、一番の学びになると感じました。今後もこのような機会があると良いです。

この他、「自分事だと感じた」という意見も多く聞かれ、認知症の正しい知識の普及に繋がる研修となりました。

